

にこにこMy弁当の日 Enjoy!My弁当の日

(小学部ネーミング)

(中学部ネーミング)

1. 『MY弁当の日』のテーマ

実践力を培い、絆を深める「My 弁当の日」

2. 『MY弁当の日』の基本的な考え方

小学部は、自分で弁当を作るための準備期間とする。中学部は、自分で作ることを前提とし、毎回のテーマに沿った弁当作りができることを目標とする。それぞれの発達段階に応じ、9年間を見通し「My 弁当の日」を楽しく取り組ませたい。

3. 『MY弁当の日』の目的

- 子どもの自立
- 家族・食材・生産者等への感謝の気持ちの育成
- 食についての理解と実践的な態度の育成
- 生きる力の育成

家族の絆づくり



4. 取組みの実際

(1) 実施計画

実施期日	対象	参加人数	行事との関連		実践の概要
			小学部	中学部	
6/13 (月)	789年 中学部職員	23 13		給食停止	中 第1回 Enjoy! My弁当の日 ・ 冷凍食品不可弁当
6/17 (金)	1234年 小学部職員	24 3	春の遠足		・ 自分のできる範囲で弁当の日に関わりを持たせる。
7/19 (火)	56年 小学部職員 台風接近のため 中止	15 7	栄養職員訪問 56年給食停止		小 第1回 にこにこMy弁当の日 ・ おにぎりは全部自分で作る。 ・ 他学年は給食時おにぎりを作る。
10/14 (金)	123456年 小学部職員	42 7	秋の遠足		小 第2回 にこにこMy弁当の日 ・ 4つのコースから自分で目標を設定したチャレンジ弁当
10/17 (月)	789年 中学部職員	23 13		校外調査活動	中 第2回 Enjoy! My弁当の日 ・ 野菜たっぷり弁当
11/11 (金)	123456年 小学部職員	42 7	音楽大会		小 第3回 にこにこMy弁当の日 ・ 4つのコースから自分で目標を設定したチャレンジ弁当
11/24 (木)	789年 中学部職員	23 13		参観日 給食停止	中 第3回 Enjoy! My弁当の日 ・ 旬の食材&地場産品満載弁当
12/19 (月)	789年 中学部職員	23 13		給食停止	中 第4回 Enjoy! My弁当の日 ・ 一品持ちよりパーティー弁当
2/13 (月)	789年 中学部職員	23 13		給食停止	中 第5回 Enjoy! My弁当の日 ・ 「育んでくれてありがとう！」の気持ちを込めた家族への感謝弁当
3/9 (金)	123456789年 全職員	65 21		お別れ遠足	小 第4回 にこにこMy弁当の日 ・ 4つのコースから自分で目標を設定したチャレンジ弁当 中 第6回 Enjoy! My弁当の日 ・ 中学部(長子)がリーダーシップをとり、兄弟姉妹と協力して準備完成させる絆 ^{きずな} 弁当

(2) 実施までの基本的な手順



ア 実施学年の目標設定

(ア) 小学部

- 1～4年・・・家族とのコミュニケーションで絆を深めながら食への関心を高めて弁当作りに関わる。
- 5～6年・・・自立した弁当作りができるようになる。

(イ) 中学部

- 789年・・・課題を意識した弁当作りができるようになる。

エ 環境整備

(ア) 「My 弁当コーナー」の設置

- ・ My 弁当写真 ・ My 弁当ファイル ・ My 弁当シミュレーション
- ・ 弁当の日実践校の取組写真 ・ 「ひろがれ弁当の日」のぼり旗
- ・ 関連書籍

(イ) 「地場産品コーナー」の設置

- ・ 日南の特産品についての食育資料 ・ 野菜模型

イ 段階的な実施（コースの設定）

小学部では、食に関する知識・技能の習得から、食材・生産者・家族に対する感謝の心まで学べる4つのコースを設定し、発達段階に応じたコースを選ぶように指導している。

(ア) チャレンジコース

自分の力だけでつくる。

(イ) ふれあいコース

家族と子どもと一緒に弁当をつくる。

(ウ) 手伝いコース

お弁当箱におかずやご飯などを詰める。

(エ) 感謝コース

お弁当を作っているところを見て、感謝の言葉を伝える。



オ 小中連携

小中一貫教育校の利点を生かし、企画の段階から深い関わりを持ちながら取り組んでいる。

(ア) 期日設定・・・当日朝の台所の混雑解消のための小中別の日程設定（保護者の要望あり）

(イ) 絆弁当の日・・・準備計画～片付けまで兄弟で協力し完成（年1回）

(ウ) ファイリング・・・毎回の My 弁当レポート（工夫点や感想、保護者からの一言など）を成長の記録として9年間ファイリングし事前指導や参観日などで活用

(エ) 弁当参観・・・中学部弁当の日の弁当撮影時の小学部児童の参観

(オ) 会食・・・中学部弁当の日の5、6年児童（給食）との会食

ウ 教科等との関連

(ア) 小学部

- 家庭科・・・弁当の日を実施するまでに、料理の基本技術を身に付ける。（5・6年）
- 図画工作科・・・模擬弁当作り「バランス弁当を作ろう！」紙やフェルトなどを使用し、栄養・色合いを考える。
- 学級活動等・・・弁当の日の事前指導

(イ) 中学部

- 家庭科・・・食品の選択と調理、バランス弁当、豊かな食生活（7年）
- 選択教科（家庭）・・・弁当のおかず作り、弁当箱詰め（8、9年）
- 学級活動・・・Enjoy! My 卵焼き大会をしよう（7年）
成長期の栄養（8年）
コンビニ弁当と My 弁当（9年）
- 総合的な学習の時間・・・鶴戸の特産品で My 弁当のスイーツ考案
学校保健委員会での試食会の実施
故郷の海で弁当のおかずをゲットしよう！

カ 家庭・地域・関係機関との連携



5 成果と課題

(1) 児童の感想

- ・ 料理は下ごしらえが大変だと思った。
- ・ かまぼこを板から離すときに、お母さんが「包丁を横にするんじゃなくて斜めにするのと切りやすいよ。」と教えてくれました。
- ・ 一緒におかずを作って楽しかった。
- ・ 今回初めてお弁当を作りました。卵焼きは巻くのが大変でした。はしをうまく使って、早く巻けるようになります。
- ・ 自分で作った弁当はおいしかったです。
- ・ とてもおいしかったです。熱があったのに弁当をつくってくれたお母さんに感謝しないとけないなと思いました。

(2) 小学部保護者の感想

- ・ 今回は3日前から弁当に入れるメニューを考えました。下準備から手伝ってもらい、お互い計画的にお弁当作りが出来てとても楽しかったです。
- ・ 子どもと初めてお弁当作りをしました。悩みながらおかずを詰める姿を見て、思わず『ぷっ』と笑ってしまいました。
- ・ 卵焼きは完全に私よりも上手になりました。
- ・ 卵焼きの巻き方を一緒にしました。やる気満々で取り組みました。次回は自分でできると思います。
- ・ 起こしましたが、起きませんでした。リュックに弁当をつめながら、「ありがとうございます。」といいました。

(3) 生徒の感想

- ・ 自分でもできるという自信がついたので、もっと他のものも作っていきたい。
- ・ 今まで自分で料理をすることはなかったので、今年初めて自分の弁当を作り大変さと楽しさがわかったのでよかった。
- ・ 今回は買い物と一緒に行けなかったので次回は買い物からチャレンジする。
- ・ 弁当の日以外でも弁当を作りたいです。
- ・ 初めてキャラ弁を作りました。ピンク色をでんぶでつけるのがわかりました。次回は別のキャラクターに挑戦したいです。
- ・ 今回は寝坊したのでほとんど親が作った。

(4) 中学部保護者の感想

- ・ 前回と違った献立を考え前夜の下準備から根気よく取組んでいました。片付けまで一人でさせたかったのですが、今回は小学校の遠足と重なり我が家の台所は大混雑でした。仕方なく親が片付けました。
- ・ 私（父親）も一緒に台所に立ちそれぞれの弁当を作った。おかずを交換したり、教え合ったり朝からにぎやかだった。
- ・ 見た目は不細工ですが・・・卵の殻すら割れなかった息子が初めて作った弁当。スクランブルエッグが塩辛かったようですがOK！
- ・ 今回は父親の弁当も作ってくれました。父親にとっても感謝された事で更に励みになったようでした。

(5) 成果

- ・ 回を重ねるごとに、「食べること」「料理すること」など、自分で出来ることにチャレンジしようとする児童生徒が増えてきた。
- ・ 保護者への情報発信や事前指導の充実で栄養や色彩のバランスに気をつけるようになった。
- ・ 他の教育活動との関連を図ることで児童生徒の弁当作りへの興味関心を高め、料理をする上で必要な技術や知識を身につける事ができた。
- ・ 弁当作りについての相談をしたり共に料理をすることで確実に親子のコミュニケーションの機会が増えた。
- ・ 弁当作りを体験したことで、料理の大変さがわかり、毎日料理をしてくれた保護者へ感謝の気持ちを持つことができた。

(6) 今後の課題

- ・ 年度当初の共通理解の強化
- ・ 保護者への啓発の充実
- ・ 関連教科との連携策強化
- ・ 食材や生産者への感謝の気持ちを育成する手立てとしての学校菜園での農業体験の実施

